

認知症ケアのアセスメント視点

～自然観察から学ぶ、ご利用者理解で大切にすべきこと～

認知症ケアで重要とされている「寄り添う」支援を実践することで、その方を理解し、思いの共感に繋がる。しかし介護実践の場面では、どのように寄り添ってあげればよいか悩んでいたりと戸惑っている介護従事者は少なくないと思われます。

今回の研修会では、屋外にて自然観察のグループワークを通じて、認知症ケアのアセスメントの視点を再確認し、普段見えていなかった観察の視点を獲得することや、なぜそのような言動を取るのかご利用者目線で理解しようとする能力を高めることにより、その方に「寄り添う」支援をより良いものにすることを目的としています。

また本研修会は、新型コロナウイルス感染症対策や、気持ちのリフレッシュも兼ねて、屋外での研修会と致します。



講師紹介

椎名淳一氏 松原弘晃氏

千葉県認知症介護指導者 千葉県認知症介護指導者
自然観察指導員 自然観察指導員

日時 令和4年10月6日(木) 09:30～12:00 (受付9:00～)

会場 昭和の森公園 集合場所 第2サイクリングセンター

内容 認知症ケアに関する講義及び自然観察を通じての演習

参加対象者 千葉県介護福祉士会会員および一般の方

費用 会員 1,000円 非会員 3,000円 当日現地にて徴収致します。

定員 20名

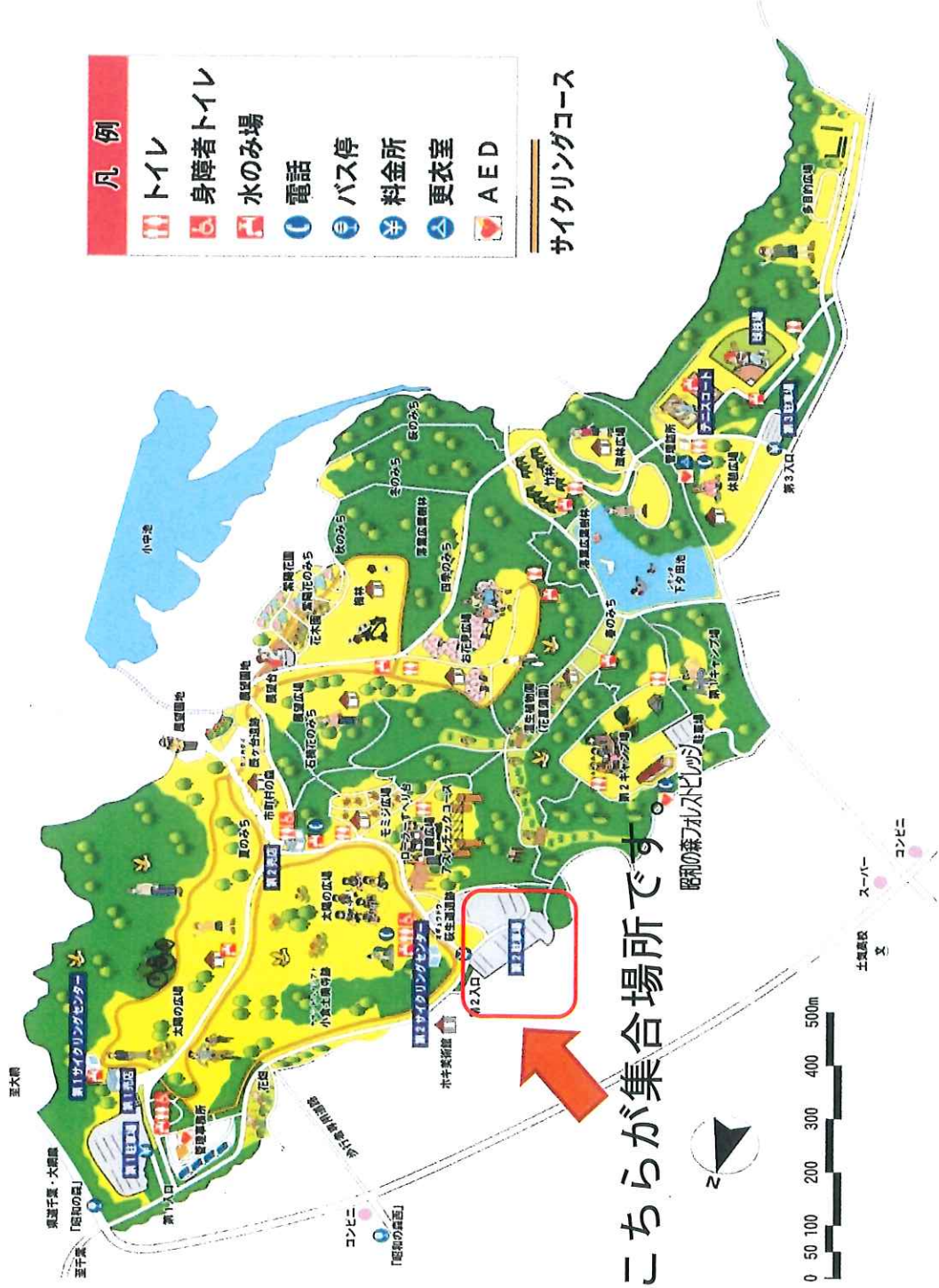
持ち物 筆記用具 飲み物 手鏡 動きやすい服装 (必要に応じて) 帽子 雨具

申込 2次元コードよりお申込み下さい。締め切り 9月19日(金)

こちらのコードからお申込み頂けます。



会場 昭和の森公園 集場所 第2サイクリングセンター
住所 千葉市緑区土気町22



- 凡例**
- トイレ
 - 身障者トイレ
 - 水のみ場
 - 電話
 - バス停
 - 料金所
 - 更衣室
 - AED

サイクリングコース

こちらが集場所です。

お申込みは表面の二次元コードもしくはメールにてお申込み下さい。

Mail kaisniji@poem.ocn.ne.jp メールの際はこちらの項目をご入力の上、送信下さい。

- ①氏名
- ②会員・非会員(会員番号)
- ③所属ブロック
- ④郵便番号
- ⑤住所
- ⑥メールアドレス
- ⑦携帯電話